

**2022（令和4）年度
数理・データサイエンス・AI
教育プログラム
自己点検評価報告書**

**2023（令和5）年5月
長崎総合科学大学
教務専門委員会**

目次

I NiAS MDASH-Literacy 教育プログラム

1 修了要件	1
2 対象学部学科	
3 履修者数と単位修得者数	2
4 合格者数	3
5 自己評価	

II AI・データサイエンス応用基礎教育プログラム

1 修了要件	4
2 対象学部学科	
3 履修者数と単位修得者数	5
4 合格者数	6
5 自己評価	

I NIAS MDASH-Literacy 教育プログラム

1 修了要件

科目名	配当 学年	単位数	選必	要件
情報基礎	1年	2	必須	左記の4科目より 必須科目を含む合 計4単位以上を取 得すること。
データサイエンス入門	1年	2	必須	
データ構造とアルゴリズム	1年	2	選択	
統計概論	1年	2	選択	

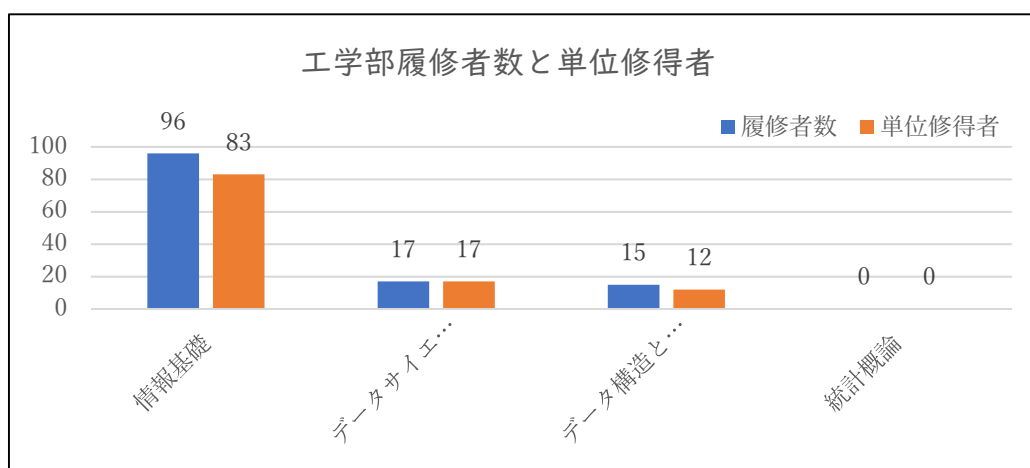
2 対象学部学科

工学部 工学科	船舶工学コース
	機械工学コース
	建築学コース
	電気電子工学コース
	医療工学コース
総合情報学部 総合情報学科	知能情報コース
	マネジメント工学コース
	生命環境工学コース

3 履修者数と単位修得者

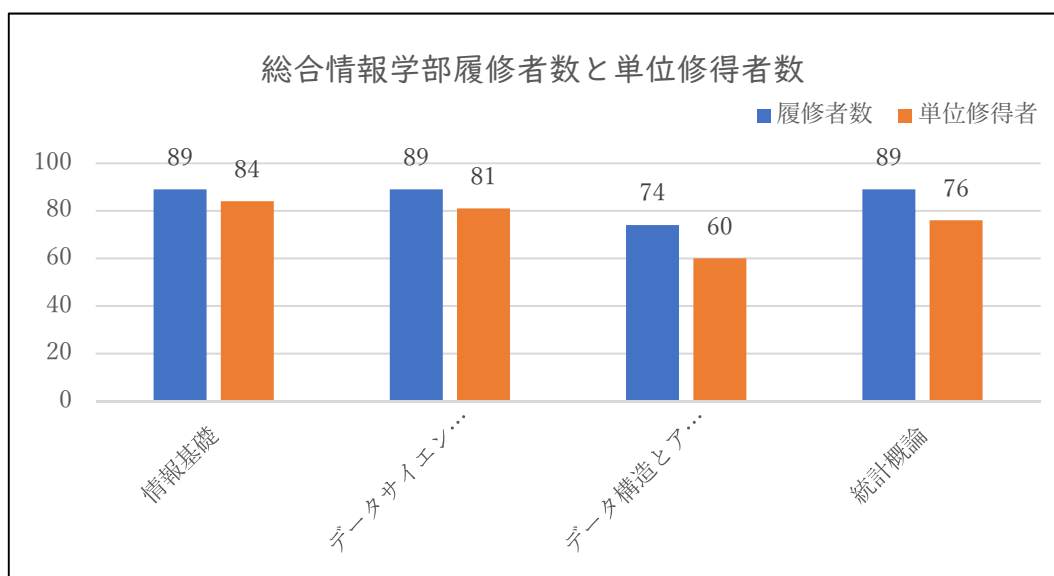
工学部

科目名	履修者数	単位修得者数	修得率
情報基礎	96	83	86.5%
データサイエンス入門	17	17	100%
データ構造とアルゴリズム	15	12	80%
統計概論	0	0	—



総合情報学部

科目名	履修者	単位修得者	修得率
情報基礎	89	84	94.4%
データサイエンス入門	89	81	91.0%
データ構造とアルゴリズム	74	60	81.1%
統計概論	89	76	85.4%



4 合格者

学部	履修者	合格者
工学部	96	17
総合情報学部	89	81

5 自己評価

2022年度を踏まえた2023年度の教育プログラムに関しては2022年度第11回教務専門委員会で確認されている。

◎科目「データサイエンス入門」担当者としての自己評価

2022年度にデータサイエンスのリテラシーレベルの科目を新設して、MDASHに求められる内容をすべて網羅した「北川源四郎他編、内田誠一他著、教養としてのデータサイエンス、講談社」を教科書とした授業を展開した。授業ごとの学生の感想には、初めて知った事柄や名称だけで内容を知らなかった事柄に対する新たな気づきやさらなる興味・関心を持ったとの反応が大半であった。また、受講前と比較して、データサイエンスに対する印象が大きく変わり、データサイエンスの重要度が高いと感じる学生が非常に多く(0~6評価で、5, 6評価の学生が最も多く、4, 5, 6評価の学生が88.4%)、受講生のデータサイエンスに対するリテラシーレベルを確実に上げることができたと評価している。

◎実施責任者(教務部長)としての自己評価

NiAS MDASH-Literacy 教育プログラム(以下、教育プログラム)の必須科目である「情報基礎」は工学部・総合情報学部ともに卒業要件として必修科目である。しかし、「データサイエンス入門」は総合情報学部では卒業要件として必修科目であるが、工学部においてはそうではない。したがって、教育プログラムの履修者としては全学生が対象となっているが、工学部の「データサイエンス入門」の履修者が17名と少なく、教育プログラムの合格者としては現状少なくなっている。

教育プログラムの履修について工学部学生への情報提供をより進めていかなければならない。加えて、教務専門委員会では、総合情報学部に続いて工学部でも「データサイエンス入門」を卒業要件とすることを調整している。

「データ構造とアルゴリズム」「統計概論」については教育プログラムとしては選択科目としているが、総合情報学部の学生にとっては卒業要件における必修科目であるため受講者は必然的に多くなるが、工学部の学生の受講については各学科コースのカリキュラムとの関係性の調整が必要と思われる。

II AI・データサイエンス応用基礎教育プログラム

I 修了要件

科目名	配当学年	単位数	選必	要件
情報基礎	1年	2	必須	左記の8科目より 必須科目を含む 合計14単位以上 を取得すること。
データサイエンス入門	1年	2	必須	
データ構造とアルゴリズム	1年	2	選択	
統計概論	1年	2	必須	
プログラミング基礎I	1年	2	選択	
人工知能基礎	2年	2	必須	
データベース基礎	2年	2	必須	
人工知能応用	3年	2	必須	

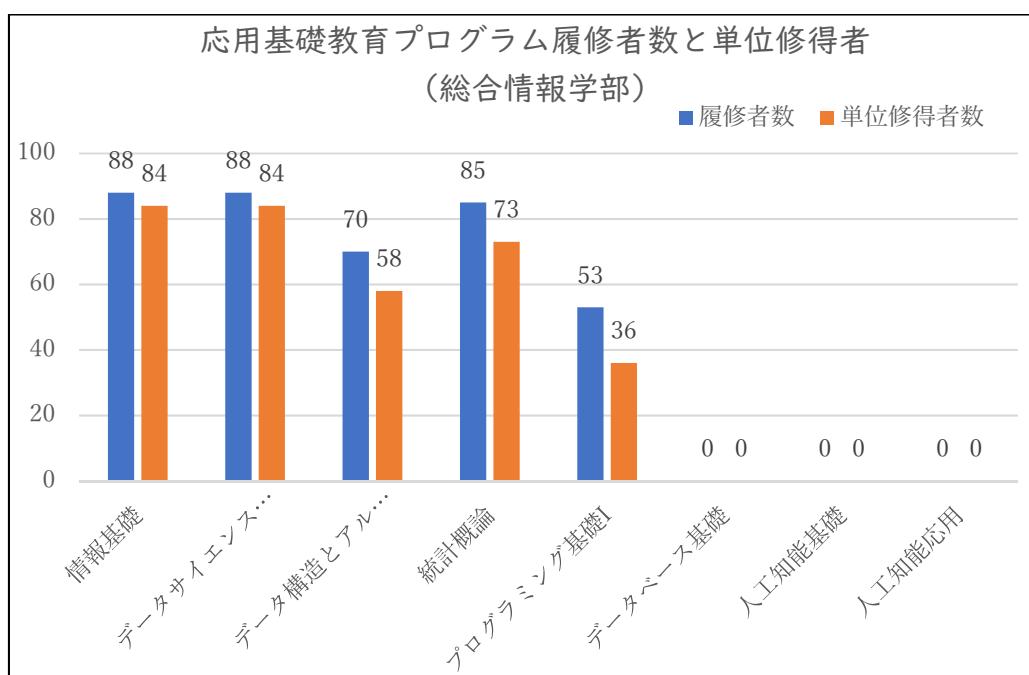
2 対象学部学科

総合情報学部 総合情報学科	知能情報コース
	マネジメント工学コース
	生命環境工学コース

3 履修者数と単位修得者

総合情報学部

科目名	履修者数	単位修得者数	修得率
情報基礎	88	84	95.5%
データサイエンス入門	88	84	95.5%
データ構造とアルゴリズム	70	58	82.9%
統計概論	85	73	85.9%
プログラミング基礎 I	53	36	67.9%
データベース基礎	0	0	—
人工知能基礎	0	0	—
人工知能応用	0	0	—



4 合格者

学部	履修者	合格者
総合情報学部	89	0

※開設1年目であるため合格者はまだ発生していない。

5 自己評価

2022年度を踏まえた2023年度の教育プログラムに関しては2022年度第11回教務専門委員会で確認されている。

◎実施責任者(教務部長)としての自己評価

AI・データサイエンス応用基礎教育プログラム(以下、教育プログラム)は総合情報学部のみ教育プログラムとなっているが、教育プログラムの必須科目は当該学部の卒業要件における必修科目を中心に構成している。したがって、履修者は多くなるが、まだ教育プログラムは運用途中であるため合格者の判定まで進んでいない。今後、各科目受講者による授業評価や科目担当者による自己評価を行い、教育プログラム全体の評価を行う。

また、「AI・データサイエンス応用基礎教育プログラム」は総合情報学部のみであるが、全学に向けて開講している「NIAS MDASH-Literacy 教育プログラム」がベースとなっているため、早急に工学部への開講について検討・調整するべきである。